

タイトル：スクラムジェット基本書（その 3）

今回も前回同様

Sparkman, Bryan, "Scramjet Fuel Injection Array Optimization Utilizing Mixed Variable Pattern Search with Kriging Surrogates" (2008). *Theses and Dissertations*. 2817.

<https://scholar.afit.edu/etd/2817>

を取り上げます。今回と次回、次々回は Google 翻訳を使つての翻訳への挑戦です。

一番簡単なのは、Google 翻訳の画面で、

- ①ドキュメントをクリックする。
 - ②翻訳したい上記 pdf ファイルをドラッグ&ドロップし画面が変わるのを 1 分ほど待つ。
 - ③翻訳をダウンロードする。
- 以上で翻訳は終了です。非常に簡単です。

しかし、元々の pdf ファイルが作成された時代が古いからか、

1. pdf ファイルからのテキストの抽出にミスが散見される。
 2. 文として抽出できずに、フレーズの断片として抽出する場合がある。
- などにより、翻訳文の精度はそれほど高くはありません。それでも、小一時間あれば、ドキュメント全体をなんとなく把握できるという点では便利です。原文と翻訳文を並列で表示させれば、翻訳文の変なところを原文で直ぐに確認できるのでそれなりの利用価値があるのではないのでしょうか。

